
会
告

日本鉄鋼協会第76回(秋季)講演大会開催ご案内

会 員 各 位

日本鉄鋼協会会長 藤 本 一 郎

本会は来る 9 月 21 日(土), 22 日(日), 23 日(月)の 3 日間, 東北大学工学部において第 76 回講演大会を, また 9 月 24 日(火), 25 日(水) の両日, 日本金属学会と合同で工場見学会を開催いたします。下記日程をご覧ください, 多数会員ふるつてご参加下さるようご案内申し上げます。

記

日 程	9 月21日(土)	9:00	開会式，特別講演会(予定)
		13:00	学術講演会，討論会
		18:00	懇 親 会
	9 月22日(日)	9:00	学術講演会，討論会
			婦人見学会(仙台近郊)
	9 月23日(月)	9:00	学術講演会，討論会
	9 月24日(火)}		工場，研究所等見学会 (東北地区 8 コース)
	9 月25日(火)}		
会 場	学術講演会	東北大学工学部 (仙台市荒巻字青葉)	
	懇 親 会	仙 台 ホ テ ル (仙台市裏五番丁 5)	

講演プログラム} 会誌「鉄と鋼」第10号(臨時増刊号)に掲載, 全会員に配付いたします。
講演概要集}

見 学 会 } 全国各地からお集まりになられる会員各位には, 唯一の交歓親睦の場として奮
懇 親 会 } つてご参加下さい。最近は何を追うごとに夫人ならびに家族を同伴される会員
会 } が増えてまいりました。懇親会へのご参加をはじめ, 特別見学コースも編成いた
会 } しますのです, 奮つてご参加下さるようご案内いたします。

昭和43年度秋季講演大会実行委員

(五十音順敬称略)

顧問

石原寅次郎 東北大学名誉教授
 内田 英成 東北工業大学学長
 大日方一司 東北大学名誉教授
 神田 英蔵 東北大学金属材料研究所々長
 島野 武 仙台市長
 鈴木廉三九 宮城工業高等専門学校々長
 寿時 富弥 東北大学名誉教授
 高橋進太郎 宮城県知事
 永井 健三 東北学院大学工学部々長
 日比 忠俊 東北大学科学計測研究所々長
 前田 四郎 東北大学工学部々長
 増本 量 東北大学名誉教授
 村上武次郎 東北大学名誉教授
 本川 弘一 東北大学総長

実行委員長

広根徳太郎 東北大学金属材料研究所教授
 日本金属学会々長

副実行委員長

今井勇之進 東北大学金属材料研究所教授
 斉藤 恒三 東北大学選鉱製錬研究所教授
 日本金属学会 副会長
 三本木貢治 東北大学選鉱製錬研究所教授
 日本鉄鋼協会東北支部長
 竹内 栄 東北大学金属材料研究所教授
 日本金属学会東北支部長
 森岡 進 東北大学工学部教授

実行委員

青木猪三雄 東北学院大学工学部教授
 青木 竜一 日曹金属(株)会津製鉄所々長
 赤松 知止 川崎製鉄(株)仙台営業所々長
 秋山 敬 富士製鉄(株)仙台営業所々長
 井垣 謙三 東北大学工学部教授
 宅岐 武彦 富士製鉄(株)釜石製鉄所研究所々長
 池内 駿 東北金属工業(株)常務取締役
 和泉 修 東北大学金属材料研究所教授
 磐城 恒隆 東北特殊鋼(株)副社長
 梅津 良之 秋田大学鉱山学部教授
 大内 峻 岩手大学工学部教授
 大川 浩 (株)神戸製鋼所仙台営業所々長
 太田 和一 東北学院大学工学部教授
 大谷 正康 東北大学選鉱製錬研究所教授
 大場 敏代 東北砂鉄鋼業(株)八戸工場所長
 大原 亨 東北学院大学工学部教授
 大平 五郎 東北大学工学部教授
 大森 康男 東北大学選鉱製錬研究所教授
 小川 四郎 東北大学金属材料研究所教授
 尾崎 猛 東北金属工業(株)社長
 尾崎 利雄 富士製鉄(株)釜石製鉄所副所長
 音谷 登平 東北大学金属材料研究所教授
 加藤 三郎 日曹金属(株)仙台事務所々長
 金子 淳 福島製鋼(株)取締役
 金子 秀夫 東北大学工学部教授
 亀田 満雄 “ ”
 卒島 誠一 “ ”
 萱場 孝雄 “ ”
 川崎 正 “ ”
 菅野 卓治 東北大学選鉱製錬研究所教授
 北村 尚三 ソニー(株)仙台工場次長
 木村 宏 東北大学金属材料研究所教授

幸田恵一郎 住友金属工業(株)仙台営業所々長
 幸田 成康 東北大学金属材料研究所教授
 小島 浩 東北大学科学計測研究所教授
 後藤 秀弘 東北大学金属材料研究所教授
 小林 卓郎 東北大学工学部教授
 小山 清孝 (株)原田鑄造所社長
 斉藤 英夫 東北大学金属材料研究所
 佐々木広吉 日本金属学会主事
 佐藤 二郎 仙台精密材料研究所々長
 佐藤 彦和 昭和電工(株)喜多方工場長
 佐伯 宗義 (株)福島製作所社長
 伊達製鋼(株)社長
 沢田 可信 東北大学工学部教授
 四条 隆 日曹製鋼(株)仙台事務所々長
 島田 平八 東北大学工学部教授
 下平 三郎 東北大学金属材料研究所教授
 庄子 卯平 日本金属学会主事補
 白川 勇記 東北大学金属材料研究所教授
 鈴木 進 “ ”
 鈴木 学 小名浜製鉄(株)小名浜製鉄所々長
 須藤 欽吾 東北大学工学部教授
 須藤 一 “ ”
 高田 亮一 福島製鋼(株)社長
 高橋 高治 (株)山正鑄造所代表取締役
 武田 武 東北鉄鋼協議会専務理事
 田中英八郎 東北大学金属材料研究所教授
 棚沢 泰 東北大学工学部教授
 田辺弥佐久 東北大学科学計測研究所教授
 富沢 節夫 ソニー(株)仙台工場工場長
 長崎 誠三 日本金属学会専務理事
 中村 三郎 宮城工業高等専門学校教授
 奈古屋嘉茂 日曹製鋼(株)八戸工場工場長
 西沢 泰二 東北大学工学部助教授
 西野 博 三菱金属(株)仙台事務所々長
 野田 郁也 富士製鉄(株)釜石製鉄所々長
 羽柴 茂宏 日本高周波鋼業(株)八戸工場工場長
 原田 恵伍 東北特殊鋼(株)社長
 平野 賢一 東北大学工学部助教授
 平林 真 東北大学金属材料研究所教授
 広川 友雄 日本大学工学部教授
 袋井 忠夫 東北大学金属材料研究所教授
 不破 祐 東北大学工学部教授
 本間 敏夫 東北大学選鉱製錬研究所教授
 本間 正雄 東北大学金属材料研究所教授
 前田 元三 秋田大学鉱山学部教授
 増田 良道 東北大学工学部教授
 松本 二郎 東北特殊鋼(株)専務取締役
 三神 悌二 岩手大学工学部教授
 村上 英二 東洋刃物(株)社長
 百崎 平三 日本鋼管(株)仙台営業所々長
 矢沢 彬 東北大学選鉱製錬研究所教授
 矢島 聖使 東北大学金属材料研究所教授
 安生 浩 富士製鉄(株)釜石製鉄所管理部長
 柳沢 正昭 東北工業技術試験所々長
 山中 隼三 東新鋼業(株)八戸工場工場長
 山本美喜雄 東北大学金属材料研究所教授
 横堀 武夫 東北大学工学部教授
 横山 五郎 東洋刃物(株)技術部長
 吉崎 晃 山形大学文理学部教授
 吉田 哲郎 八幡製鉄(株)仙台営業所々長
 渡辺 浩 東北大学金属材料研究所教授

第76回講演大会講演募集

—申込（原稿とも）締切 7月20日—

本会は第76回講演大会を9月21日(土)、22日(日)、23日(月)の3日間、東北大学において開催することになりました。下記により講演募集をいたしますので、奮ってご応募下さいませようご案内いたします。講演希望者は7月20日までに申込用紙と講演概要原稿を提出して下さい。(討論会申込みは別記ご参照下さい)

講演要領

- 講演内容** 鉄鋼の学術、技術に直接関連あるオリジナルな発表。
(設備技術、I Eなどに関する発表を歓迎いたします)
- 講演時間** 1講演につき講演15分、討論5分
- 講演前刷原稿** 講演前刷原稿はオフセット印刷いたしますので別添「講演概要原稿の書き方」をご覧のうえ下記により申込時にご提出下さい。
1) 原稿は読者が研究内容、成果などを理解しやすいようにお書き下さい。
2) 原稿は所定の「オフセット用原稿用紙」1枚(表、図、写真を含め1600字)に黒インクまたは墨を用い楷書で明瞭にお書き下さい。
なお、オフセット用原稿用紙は別記(N105ページ参照)のごとく有償頒布いたしますのでお申込み下さい。
- 講演概要集** 「鉄と鋼」第10号(臨時増刊号)として発行いたします。

申込要領

- 講演申込み資格**
講演者は本会会員に限ります。非会員の方で講演を希望される方は、所定の入会手続きを済めたうえ、講演申込みをして下さい。また共同研究者で非会員の方も入会手続きをされるよう希望いたします。
- 講演申込み制限**
講演申込みは1人3件以内といたします。
- 申込方法** 本誌添付の講演申込用紙に必要事項を記入の上、講演前刷原稿とともにお申し込み下さい。
- 申込み用紙記載について**
1) 申込用紙(A)(B)とも*印をのぞき楷書でご記入下さい。
2) プログラム編成上の参考としますので、「講演分類欄」に講演内容が下記のいずれに該当するか番号で、また基礎、応用の別を○印でご記入下さい。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
原 料	燃 料 ・ 熱	耐 火 物	製 鉄 (ロアロイを含む 特殊製鉄・フェ)	製 鋼 ・ 溶 解	造 塊	塑 性 加 工	熱 処 理	鉄 鋼 の 組 織 ・ 性 質	鑄 物	溶 接 (溶接技術全般)	腐 食 ・ 表 面 処 理 ・ 防 食	分 析	試 験 ・ 検 査 技 術	計 測 ・ 自 動 制 御	I E そ の 他 一 般 技 術	そ の 他

- 3) スライドの要否は該当するものに○印をつけて下さい。
 - 4) 講演者には必ず氏名の前に○印をつけて下さい。
 - 5) 講演内容の要旨は100字を限度としてご記入下さい。
5. **申込みの受理**
下記の申込みは理由の如何にかかわらず、受付はいたしませんので十分ご注意下さい。
- 1) 所定の用紙以外の用紙を用いた申し込み
 - 2) 必要事項が記入されていない申し込み
 - 3) 講演内容が鉄鋼の学術、技術に直接関連がないと認められる場合

- 4) 単なる書簡または葉書による申し込みならびに電報、電話による申し込み
 5) 文字が読みづらいもの、印刷効果上不適当なものと認められるもの
 6. 申込締切日 昭和 43 年 7 月 20 日 (土) 12 時着信まで
 申込用紙、講演前刷原稿を同時提出のこと。
 7. 申込先 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館 3 階
 (社) 日 本 鉄 鋼 協 会 編集課

第76回講演大会討論講演募集

——締切日 (原稿ともに) 7 月 1 日——

第 76 回講演大会の際に行なう討論会の討論講演を募集いたしますので、下記要領ご覧のうえ奮つてご応募下さい。

1. 討論会テーマ

1. 高炉プロセスの反応工学	座長 三本木 貢 治君
2. 鋼の凝固と介在物	座長 荒 木 透君
3. 鋼の脆性破壊	座長 田 中 実君
4. 金属間化合物による鉄鋼の析出硬化	座長 幸 田 成 康君
5. 鉄鋼の格子欠陥	座長 橋 口 隆 吉君
6. 集合組織 (日本金属学会と共催となりますので下記ご参照下さい)	
2. 講演時間 1 講演 20 分とします。
3. 討論講演の採否 討論講演としての採否は討論会長座にご一任下さい。不採用となりました場合一般講演としてプログラムに編入いたしますので、あらかじめお含みおき下さい。
4. 講演前刷原稿 講演原稿はオフセット印刷いたしますので、別添「講演概要原稿の書き方」ご覧のうえ原稿用紙 4 枚以内 (表、図、写真を含め 6,700 字) に黒インクまたは墨で楷書で明瞭にお書き下さい。
 なお、オフセット用原稿用紙は別記 (N 105 ページ参照) のごとく有償頒布いたしますのでお申込み下さい。
5. 申込方法 綴込講演申込書に必要事項ご記入のうえ申込書右肩に「討論会名」を朱書し、原稿同封のうえお申込み下さい。
6. 申込締切日 昭和 43 年 7 月 1 日 (月)

集合組織シンポジウム講演募集

——締切日 (原稿ともに) 7 月 1 日——

第 76 回講演大会の際に、日本金属学会と共催で「集合組織」シンポジウムを開催いたします。講演ご希望の方は下記要領をご覧のうえ申込み下さい。

記

1. テーマ

集合組織	1) 集合組織と異方性・ 2) 集合組織と成形性 3) 集合組織形成におよぼす諸因子の影響 4) 集合組織形成機構
------	--
2. 講演時間 1 講演 20 分とします。
3. 討論講演の採否 本会編集委員会にご一任下さい。不採用の場合は一般講演としてプログラムに編入いたしますのであらかじめお含みおき下さい。
4. 討論プログラム 日本金属学会と共同で編成いたします。
5. 講演前刷原稿 講演原稿はオフセット印刷いたしますので、別添「講演概要原稿の書き方」をご覧のうえ、所定の原稿用紙 1 枚 (表、図、写真を含む) に黒インクまたは墨で楷書で明瞭にお書き下さい。
6. 申込方法 綴込講演申込書に必要事項ご記入のうえ、申込書右肩に「集合組織」と朱書し、原稿同封のうえお申込み下さい。
7. 申込締切日 昭和 43 年 7 月 1 日 (月)